

Wind

Take Free | 11
2022

TOYOTA

★
とよた五平餅



守り、攻め、受け継がれる
地域の宝。

Precious Stories



豊田市のソウルフードで、郷土愛を呼び起こす。

豊田市で生まれ、中部地方の山間部で食べられてきた郷土料理、五平餅。うるち米を粒が残る程度につぶし、味噌ダレや醤油ダレをつけて串焼きにする。素朴ゆえに懐かしい味わいで、一本食べるとパワーがみなぎるグルメだ。豊田市には、今でも五平餅を提供する飲食店が50店舗以上点在しているという。それらを束ねる「とよた五平餅学会」に、その歴史や今後の展望を伺った。



とよたごへいもち

とよた五平餅

豊田市の山間部に 源を発する食文化。

「五平餅の起源は諸説ありますが、私は『山の講』のお供え起源説が最も合理的だと考えています。そう話すのは、「とよた五平餅学会」の発起人であり、会長の野田清衛さん。古くから、山に入るときと出るとき、山の神様に対して、餅状につぶしたうるち米をお供えするという儀式を行っていたそう。そのお下がりをいただく際に、美味しく食べられるよう直火で焼いて、味噌を塗ったことが始まりだといわれている。私たちの調査によると、五平餅の発祥地としては豊田市の稲武地区が有力視されています。三河と南信州を結ぶ『塩の道』沿いに広がっていたようです。」

そして、江戸時代中期には、祭りという晴れの場や来客をもてなすための料理として、愛知県の奥三河地域をはじめ、長野県の木曾地域、伊那地域、岐阜県の飛騨地域に根付いた。時代とともに人の行き来が盛んになり、高速道路の

サービスエリアや道の駅などで、目にする機会も多くなった。そして今では、山間部で五平餅に親しんできた人々が豊田市駅周辺で店を始めたことにより、豊田市に五平餅店が増えてきたという。



今でもごく一部の地域では、「山の講」の風習が残っているという。

ひとつとして同じ五平餅はない。

五平餅と一口にいっても、形も味もバリエーション豊か。豊田市内だけでも、わらじ型や平だんご型、木の葉型、御幣型、ひょうたん型などの形があり、大きさもさまざま。豊田市では味噌ダレを用いるところが多いが、岐阜県の東濃地域では醤油ダレがスタンダードだ。さらに、同じ味噌ダレでも、クルミやゴマ、ネギ、シウワガなど、加える具材で味の印象はガラリと変わる。その理由を、野田さんはこう推察する。

「江戸時代、米はもちろん味噌や醤油も各家庭で作るものでした。五平餅は、特別な食材を揃えるのではなく、今、家庭にあるものを組み合わせるで作るおもしろい料理。家庭ごとに受け継がれてきたおふくろの味があったのです。」

豊田市の山間部に住んでいた野田さんの祖母も、畑仕事を手伝ったごほうびに、よく五平餅を振る舞ってくれたという。「私は今でも、おばあさんの作ってくれた五平餅が一番美味しいと思っています」と、目を細める。



とよた五平餅学会 会長
のだみそ株式会社 代表取締役社長

野田清衛

NODA KIYOE



昭和3年(1928年)創業の老舗蔵元「のだみそ」三代目。四季の温度変化に合わせてゆっくり熟成させる「天然醸造」という製法を採用し、木桶で仕込んだ味噌は、名古屋めしの味を支える存在。30年以上前から食育活動に力を入れ、「食べる」とは生きることと教えている。豊田市周辺をサイクリングするのがマイブーム。



野田さんは、新たな五平餅の担い手を育成することにも力を入れている。平成25年(2013年)に豊田市内に在住、在勤・在学の人に向けて、認定資格「五平餅マイスター」を作った。座学で五平餅の歴史や文化を学び、昔ながらの五平餅作りを習得。知識と実技による試験をクリアすると「五平餅マイスター」として認定されるのだ。「単に五平餅作りをマスターするだけではなく、実際にイベントに出て、五平餅の販売までを学べるところがポイントです」と野田さん。お店をやるわけではないが、これまで何気なくふるまっていた五平餅について、改めて学んでみたいと、受講する人も多いという。



「のだみそ」では、毎月第3土曜の9時から五平餅を販売するイベントを実施。地産地消の一本が楽しめる。



自家製の味噌と自家栽培の「ミネアサヒ」を使用してふっくら香ばしく焼き上げた五平餅(480円)は、ゆずやくるみ、しょうが、キムチの4種類。こだわりのコーヒー(590円〜)と一緒に楽しめる。五平餅のテイクアウトは1本380円。

coffee喜多町喜多琉 & goheymochi喜多琉

豊田市喜多町4-35 ☎0565-77-8682
10:00~17:00 ※火曜はランチプレートなし
日曜・月曜休
豊田市駅下車 徒歩約6分

Instagram



価値と文化を守る伝道師 「五平餅マイスター」。

「一本の五平餅にも山河あり」という合言葉がある。五平餅には、地元の米や味噌、「ほせ(串)」が使われており、山や川といった、ふるさとの情景が浮かんでくるといふ。「一本の五平餅を通して地域を見つめ直す。それが、郷土愛を呼び起こすきっかけになればと思います」と顔をほころばせた。



「とよた五平餅学会」には、豊田市内にある五平餅店55店舗が加盟してスタート。イベント出店などを通して五平餅を広めている。



PRESENT▶P13

「coffee喜多町喜多琉&goheymochi喜多琉」のオーナー母娘も「五平餅マイスター」を取得。五平餅と惣菜をセットにした「ランチプレート(1,080円)」が味わえる。



発足に際して、野田さんは「五平餅を豊田市の『ソウルフード』にしたい」という目標を掲げた。なぜなら、豊田市は平成17年(2005年)に山間部の足助や小原などの町村と合併したが、「トヨタ自動車」により発展した市街地との間に、文化的な一体感がないことが課題だったからだ。「豊田市はクルマだけの町ではない。五平餅という素晴らしい食文化があるということを、豊田市民の共通認識にしたかったのです」と、当時を振り返る。

家庭のおもてなし料理だった五平餅も、昭和後期には店で買って気軽に楽しむ軽食となった。そのとき、多くの五平餅店が原料の味噌を仕入れていた先が、現在野田さんが代表を務める「のだみそ」

だったのだ。しかし、20年ほど前から野田さんの耳には、後継者不足を嘆く声が届くようになっていった。「このままでは五平餅という食文化がなくなってしまう」と危惧した野田さんは、豊田の郷土文化を研究する学芸員の天野博之さんとタッグを組み、平成22年(2010年)1月に「とよた五平餅学会」を立ち上げた。



「とよた五平餅学会」では、豊田市で収穫した米と豊田市で醸造した味噌や醤油、豊田市産の間伐材で作った「ほせ(串)」を用いた、地産地消の五平餅作りを推奨している。



そんな勝瀬さんだが、実は生まれも育ちも名古屋市だという。初めて下佐切町を訪れたのは小学1年生の頃。両親が『山と川があり自然豊かなところが故郷の徳島に似ている』と惚れ込み、終の棲家にするべくこの古民家を手に入れましたと話す。住むことはなかったとのことだが、休みのたびに家族総出で建物の修繕のため通った。自分にとって、ここは名古屋より住みやすく、どこか懐かしさを感じる、お気に入りの場所です。その後も約半世紀関わり続け、今ではすっかりふるさとに。そして、五平餅は紛れもなく私のソウルフードなのです」と熱く語る。



「ほせ(串)や木型などを作る職人も不足しているという。



「外から来たからこそ、この味や伝統の素晴らしさを伝えていきたいと思うのかもしれない」と、勝瀬さん。五平餅文化のある中部地区の山間部は、若い年代の流出が課題になっている。「進学や就職で一度この町を出た人が、ある日ふと五平餅を食べたときにふるさとを思い出し、『やっぱり帰りたいな』とリターンをするきっかけになるかもしれません。ま

五平餅に秘められた家族のストーリー。

ふるさとと人を繋げるソウルフードを守りたい。

た、ここで作って食べた五平餅の味が忘れられず、移住して来る人がいるかもしれません。ソウルフードには、ふるさとに人を繋げておく役割がある。だからこそ、勝瀬さんは五平餅の文化をこの先もずっと守っていききたいのだろう。アフターコロナで田舎暮らしへの関心が高まっている。今、中部地区では当たり前のように親しんでいる五平餅に改めて触れ、山間部の暮らしや食文化の魅力を再発見してみたいかがだろうか。



趣ある古民家を一棟丸ごと借りられるゲストハウス。不特定多数の人と接触することなく、のんびり過ごせると人気。「五平餅手作り体験」は1日1組限定。日帰りで山里の暮らしも体感できる。

THE NINJA MANSION

豊田市下佐切町日カゲ15 ☎070-8476-5757
※五平餅手作り体験は11:00~13:00(2名~、要予約)、
宿泊は1泊2食付1人18,400円(定員6名)
豊田市駅から名鉄バス「則定」下車 徒歩約20分、
または東岡崎駅から名鉄バス「佐切」下車 徒歩約3分



接骨院の代表や名古屋工業大学の講師などを務める傍ら、「THE NINJA MANSION」を管理する。お母さんが平成27年(2015年)に、勝瀬さんと息子さん令和3年(2021年)に取得し、親子3代で「五平餅マイスター」に。令和2年(2020年)にお母さんから引き継いで代表に就任。趣味はサウナで、敷地内にテントサウナを設置する計画もある。

THE NINJA MANSION 代表

勝瀬 裕介

KATSUSE YUSUKE



JA高橋テラス上坂商店

伝統の味が復活！
醤油ベースの
香ばしい五平餅。



惜しまれつつ閉店した創業明治45年の老舗「上坂商店」を引き継ぎ、令和元年(2019年)に開店。「五平餅(200円)」は昔ながらの御幣型。とろみのある甘辛い醤油ダレを塗り、足助産の炭で焼き上げている。

豊田市高橋町2-511 JA高橋テラス内
☎0565-80-2400 10:00~16:00 月曜休
豊田市駅から名鉄バス「高橋町」下車



山間部の古民家で五平餅の手作り体験を。

豊田市の山河に魅せられた家族が手掛ける「コト」を軸にした食文化の伝承とは。



自分で五平餅を作ることが食文化を知るきっかけに。

豊田市の山間部 下佐切町にある集落にたたくずむ、築約150年の古民家でゲストハウス「THE NINJA MANSION」を営む勝瀬裕介さん。床の間や茶の間のある昔ながらの日本家屋に広がる和モダンな空間が「ジャパニーズクール」「ニンジャ」と評判を呼び、ヨーロッパやアジアなどから観光客が訪れるように。「せっかくなら、海外の方々にも豊田の郷土料理を知って、好きになってもらいたい」と、五平餅を朝食として提供しはじめたのが7~8年前のことだ。



初めてでも簡単にできるよう、わかりやすくレクチャーしてもらえる。

人々にも楽しんでもらえるよう、2年前から「五平餅手作り体験(1人3850円)」をスタート。体験は、クルミなどを入れて秘伝の味噌ダレをアレンジ。次に、ご飯(ミネアサヒ)をすりつぶして「ほせ(串)」に付け、囲炉裏で白焼きに。そして好きなだけ味噌ダレを塗り、再び焼いて仕上げ。自分で作った五平餅は美味しさもひとしおです。と、勝瀬さん。現在はお母さんとともに「五平餅マイスター」として、この一連の工程を実演を交えながらレクチャーし、食文化を伝えている。



クルミや松の実など4種類から好きな食材をすりつぶして入れていく。

豊田市に隣接する設楽町では、豊川、矢作川、天竜川の3つの水系によって、味噌味と醤油味に分かれ、御幣の形をしているのが特徴。各店をめぐって、エゴマダレやくるみダレ、醤油と味噌を混ぜたダレなど、さまざまな五平餅を楽しみましょう。

設楽町観光協会
北設楽郡設楽町清崎字中田17-7
☎0536-62-1000



設楽町内4店舗の個性あふれる大きな五平餅を食べ比べ。

したら五平餅街道

ものづくり都市の
中心街をぶらり町歩き。

01 豊田市駅一帯が きらびやかに変身！

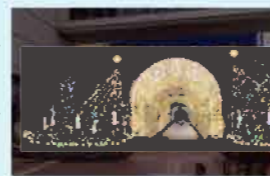


富士山をモチーフにしたあかりが、水色や白色に光ります。
※写真はイメージバース。

Facebook



11月11日から豊田市駅周辺の一帯がイルミネーションで華やかに！駅東ロータリーには富士山をモチーフにした作品が、駅西ベデストリアンデッキには暖色の光のトンネルとマルチカラーのミックスイルミネーションが登場します。ほかにも、駅前の商業施設「コムスクエア」「キタラ」もカラフルな光で彩られます。



イルミネーションストーリー in とよた 2022

豊田市中心市街地一帯 ☎0565-33-0002(イルミネーションストーリー実行委員会)
※点灯時間は17:00~23:00

04 肉系讃岐うどん お腹いっぱい。



炙った豚バラ肉と、出汁を通した豚バラ肉の2種類がのった「肉通合盛り(800円)」。柚子胡椒がアクセント。



駅前の芝生広場にある大衆居酒屋「〇七(まるなな)商店」が、ランチタイム限定でうどん専門店「肉麺奴等(にくめんやつら)」として営業。本場香川県から仕入れたコシのある麺と、イリコやカツオ節などを店で煮出して作るあっさりしたつゆの讃岐うどんが味わえます。うどんは約30種類あり、豚バラ肉を盛ったガツリ系がメイン。「パクチー(200円)」「明太子(300円)」など17種類のトッピングがあり、斬新な組み合わせを楽しめます。



にんにくオイルで和えたイリコガラや薬味などを組み合わせて、味変を楽しむ「肉つけ(850円)」。

〇七商店 肉麺奴等

豊田市喜多町2-166 とよしば内 ☎0565-98-1717
11:00~22:30(ラストオーダー) ※ランチは11:00~14:30(土曜・日曜は15:00まで) 月曜休

02 安産や子どもの成長に ご利益のある神社。



文治5年(1189年)に源義経の家臣である善阿弥こと鈴木重善が奈良から勧請した「子守明神」が祀られています。江戸時代には子どもを守る「子守大明神」として地域の人々から信仰を集めるようになりました。境内には、子どもを抱いているような形の「子守狛犬」や、樹齢推定650年以上で根回りが9.5mもある風格あふれる楠などもあります。

拳母神社

豊田市拳母町5-1 ☎0565-32-0718



05 カカオ豆から厳選した 自家製造のチョコレート。



体験しながらチョコレートができるまでを学ぶワークショップ「CACAO HACK」は11月26日19時~開催。要予約。

2年前にオープンした、週末のみ営業しているコーヒースタンド。カカオ豆から手作りするクラフトチョコレートが楽しめる数少ない店です。原材料はカカオ豆ときび砂糖のみで、カカオ本来の味と香りを存分に感じられます。雑味や過度の苦味がなく、カカオ75%でも食べやすいのも特徴。淹れ方が選べるスペシャルティコーヒー(500円)や「クラフトチョコレートドリンク(750円)」もおすすです。



左から、ミルクィでナッツように香ばしい「ガーナ75%(450円)」、赤ワインのような酸味のある「ウガンダ 75%(450円)」。



チョコレートの
ワークショップも
おすすめ!

East Enders Coffee

豊田市西町2-33-1 9:30~17:00 月曜~金曜休、11/5・6休

PRESENT▶P13



イベント情報

11月18日(火)~30日(水)
第67回 香嵐渓もみじまつり
■場所/香嵐渓

11月28日(土)~30日(水)
小原四季桜まつり
■場所/小原ふれあい公園

11月19日(土)・20日(日)
シーホース三河 ホームゲーム
■場所/スカイホール豊田(豊田市総合体育館)

~11月27日(日)
企画展「未生の美-技能五輪の技」
■場所/豊田市美術館

~1月29日(日)
企画展「ゲルハルト・リヒター」
コレクション展「反射と反転」
■場所/豊田市美術館

豊田市 | とよたし

名鉄名古屋駅~豊田市駅へのアクセス

- 名古屋本線知立駅で三河線に乗り換え約56分
- 片道運賃: 810円



人口: 418,312人(2022年9月、豊田市調べ)
愛知県の中央部にあり、県内一の面積を持つ。「トヨタ自動車」本社があり、世界をリードするものづくりの町として発展。市域の約7割を森林が占め、豊かな自然も残っています。



左から、柔らかい「豚の角煮(700円)」、「天ぷら盛合せ(1,000円)」。

毎年フグを
楽しみに
しています!

ランチの「天井(900円)」は限定10食。海老天と野菜天5品がのっています。

季節料理 一よし

豊田市日之出町2-13-9 ☎0565-31-4804 11:30~13:00、17:00~20:30(ラストオーダー) 日曜・月曜休

03 高級な海老を使った 豪華な天丼をランチで。

豊田市で約40年愛されるアットホームな小料理店。割烹料理店で修行したご主人が、旬の魚介や自家菜園の野菜で織りなす和食は、風味豊かな出汁が香る繊細な味わいです。常連がこぞって注文するのは、職人技でさつくりと揚げた天ぷら。ランチでは大ぶりで食べごたえのある「天然ピンク海老」を2本使った本格的な天丼が、お値打ちに楽しめます。また、11月からは「フグのてっさ(1500円)」などのフグ料理もお見えます。

博物館 明治村「宇治山田郵便局舎」 保存修理工事竣工・常設展示リニューアル



■日時/11月3日(木・祝)14:00~

2019年2月より約4年間にわたり実施した保存修理工事が完了し、常設展示もリニューアルして11月3日より公開します。明治42年(1909年)、伊勢神宮外宮前に建てられた木造平屋建ての銅板葺きで、円形状の中央棟とV字型に連なる東西翼屋からなる斬新な洋風デザインの「宇治山田郵便局舎」は、重要文化財としては現存最古の木造郵便局舎です。常設展示は、「郵便制度」の始まりから今日に至るまで郵便が社会に果たした役割や、当時の伊勢の様子など歴史的な背景を紹介するコーナーなどを新設します。



常設展示(イメージ)

カリテコバイクで行く なごや和菓子旅 秋のキャンペーン

■期間/11月5日(土)~12月18日(日)

尾張徳川家の城下町だった名古屋は江戸時代から続く「和菓子どころ」。古くから町の所々に和菓子店が存在し、なかには創業300年以上の老舗も複数あります。そんな数々の和菓子の名店を自転車めぐってみたいかたがでしょうか。名古屋市内の各所から乗車できる電動アシスト付きシェアサイクル「カリテコバイク」を利用して、熱田神宮周辺の対象店舗を訪れるとおすすめの和菓子がもらえるキャンペーンを実施します。



対象店舗: きよめ餅総本家(本家)、亀屋芳広(本店)

カモン岡崎キャンペーン 2022

■期間/2月26日(日)まで



今年も「カモン岡崎キャンペーン2022」が始まりました。往復割引乗車券に岡崎グルメを楽しむ食べ歩きチケットや東海オンエアオリジナルノベルティ引換券などがセットになった「東海オンエア聖地 de 食べ歩きっぷ」、食べ歩きチケットの代わりにランチ券のついた「東海オンエア聖地 de ランチきっぷ」など4種類のきっぷを発売。また、東岡崎駅に東海オンエアのフォトポットを設置するほか、車内を東海オンエアで装飾した特別列車も1月15日まで運行中!



名鉄レジャック 2022AUTUMN 「ミラクルフィーバー」キャンペーン

■開催期間/11月3日(木・祝)~9日(水)



毎年恒例の「名鉄レジャック秋の大抽選会」が11月3日より開催されます。名鉄レジャックが誕生したのは、昭和47年(1972年)の11月。今年には「名鉄レジャック50周年」の節目に当たります。この機会に皆さまを50周年のお祝いにサイコー!のおもてなしでお迎えするため、期間中ご利用金額300円以上で参加できる「フィーバー抽選会」や、最高30,000円分の金券が当たる、高さ190cmもあるジャイアントガチャを使った「ミラクルガチャ」も登場。特設会場では「ミラクルチャレンジ」としてゲームコーナーもあります。





山頂エリアに「頂の森」がオープンしました!

岐阜県高山市にある日本唯一の2階建て Gondola が特徴の「新穂高ロープウェイ」。標高 2,156m にある山頂エリアの「頂の森」では、檜・穂高連峰の眺望を楽しめるブーメラン状に張り出した展望デッキ「檜の回廊」や自然に囲まれた憩いのテラス・広場が誕生し、ここでしか味わえない北アルプスの迫力や大自然がもたらすさまざまな魅力をカラダ全体で感じ、ココロを動かす体験ができます。

施設マップ



SPOT 1 森のテラス

さまざまな過ごし方ができる原生林に囲まれた憩いのテラス。木々を眺めながら、のんびりとしたひとときを過ごすことができます。



SPOT 2 森のカウンター

ロープウェイの発着の様子や白山方面の山々の景色を楽しむことができるカウンターデッキ。イベント開催時にはカフェなどの営業も!



SPOT 3 森のテーブル

四季の彩りを感じることができるテーブルベンチ。鳥のさえずりや木々の香りを感じながら食事を楽しむなど、五感で自然を体感できます。



PRESENT ▶ P13

SPOT 4 檜の回廊

檜・穂高連峰を間近に感じられるブーメラン状に張り出したデッキ。ここから眺める北アルプスの山々は圧倒される美しさです。見渡す限りの絶景をお楽しみください。



meiTeiSU
名鉄百貨店

名鉄百貨店 11月の催事情報

※都合により、変更・中止となる場合がございます。

本店「本館」7階催場	2日(水)~8日(火)	婦人服・服飾雑貨・リビング 冬の理由ありお買得市
	10日(木)~14日(月)	2022 めいてつ美術品大入札会
	16日(水)~22日(火)	第2回 長野大物産展
	24日(木)~29日(火)	第16回 チャリティー美術品大感謝市
	30日(水)~12月5日(月)	冬のワコール大感謝市 併催 <レディスアデランス> ウィッグご試着体験フェア

一宮店6階イベント広場	2日(水)~14日(月)	エールは続く! おいしいでもっと応援したい
	16日(水)~28日(月)	第6回 ことりマルシェ 併催 海マーケット
	30日(水)~12月5日(月)	ビッグチャンスセール 併催 健康フェア



京都ならではの色鮮やかな紅葉を満喫!

四季折々の風情が楽しめる古都・京都。
紅葉狩りにおすすめの定番スポットや、紅葉名所などを紹介します。
秋の京都を訪れたら、少し足をのばしておでかけしてみませんか。



永観堂(禪林寺)

正式名称は「禪林寺」。国重要文化財でもある本尊の「木造阿彌陀如来立像(見返り阿彌陀)」で知られる古刹。また「もみじの永観堂」といわれる京都屈指の紅葉名所。約3,000本の木々が紅葉し、山の中腹にある多宝塔からは境内の紅葉と京都市内を一望できます。11月5日～12月4日は『秋の寺宝展』も開催。拝観料大人1,000円(11月4日まで)と12月5日以降は600円。
京都市左京区永観堂町48
9:00～17:00(最終入場16:00)
☎075-761-0007
京阪電車三条駅から京都市営バス「南禅寺・永観堂道」下車 徒歩約5分、または地下鉄蹴上駅下車 徒歩約15分



八瀬もみじの小径

叡山電車八瀬比叡山口駅のそばにある約300mの回遊路。約3,700㎡の敷地内にモミジが群生し、自然とともに紅葉が見られるスポットです。5分ほどで歩くことができる回遊路ですが、高野川の渓流や色とりどりのモミジを眺め、リフレッシュできます。



京都市左京区上高野東山 叡山電車八瀬比叡山口駅下車 徒歩約5分



叡山電車「きらら」「ひえい」



展望列車「きらら」



観光列車「ひえい」

大きなガラス窓から移り変わる景色を満喫できる展望列車「きらら」。窓側へ向けて配置されたシートがあり、市原駅～二瀬駅間の「もみじのトンネル」は必見。また、楕円をモチーフにした大胆なデザインが特徴の観光列車「ひえい」は、ゆったりとしたバケットシートを採用し、座り心地も抜群。

おトクなチケットの紹介

バス&えいでん 鞍馬・貴船日帰りきっぷ

京阪電車の東福寺駅～出町柳駅間や叡山電車全線、京都市営バス全線が乗り降り自由。さらに京都バスの京都市均一区間と大原、岩倉村松、岩倉実相院、市原、鞍馬温泉、貴船を限度とする範囲も乗り降り自由となる、おトクな日帰りきっぷ。1枚1,900円。



叡山電車・京阪電車 1日観光チケット

叡山電車全線と京阪線全線、石清水八幡宮参道ケーブル(京津線、石山坂本線を除く)が発売日当日乗り降り自由となります。また、京阪沿線と叡山電車沿線の社寺・施設などで優待特典が受けられます。大人2,000円、小児1,000円。



■お問合せ/京阪電車お客さまセンター
☎06-6945-4560(9:00～19:00、土休日は17:00まで)
無休(12/30～1/3は除く)



詳しくは京阪沿線おでかけ情報サイト「おけいはん.ねっと」をご覧ください。

K PRESSを
WEBサイトで!

京阪グループ沿線おでかけ情報
K PRESS web
毎月1日から順次更新

スマートフォンやパソコンなどから特集や人気連載コーナー・グルメ・イベントなど、おでかけ情報が手軽にチェックできます。



※イメージ



11月の名鉄沿線 イベントカレンダー

4㊥~6㊥	1 2022岡崎城下家康公秋まつり	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/岡崎市中心市街地一帯 ■名古屋本線東岡崎駅下車
5㊥・6㊥	2 岐州市産業・農業祭〜ぎふ信長まつり〜	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/岐州市中心市街地一帯 ■名古屋本線名鉄岐阜駅下車
19㊥	3 ロゲイニング in なごや(ロゲなご 2022)	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/大須観音 ■犬山線相互直通運転地下鉄鶴舞線大須観音駅下車 徒歩約3分、または名鉄バスセンターから名鉄バス「白川公園前」下車 徒歩約7分
19㊥・20㊥	4 豊川稲荷 秋季大祭	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/豊川稲荷 ■豊川線豊川稲荷駅下車 徒歩約5分
19㊥~27㊥	5 第25回そぶえいチョウ黄葉まつり	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/祖父江ぎんなんパーク、祐専寺ほか ■尾西線山崎駅下車
~23水・㊥	6 名古屋城 秋まつり	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/名古屋城 ■瀬戸線東大手駅下車 徒歩約15分
~12/25㊥	7 ジブリパークとジブリ展	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/愛知県美術館 ■瀬戸線栄町駅下車 徒歩約2分

※上記は10月24日現在のものです。最新の情報は公式サイト等でご確認の上、おでかけください。「新しい旅のエチケット」へのご協力をお願いいたします。

Wind Information

今月のプレゼント

<p>1 P4 掲載</p> 	<p>2 P8 掲載</p> 	<p>3 P10 掲載</p> 
<p>coffee喜多町喜多琉 & goheymochi喜多琉の 「ランチプレート食事券」をペア1組に</p>	<p>East Enders Coffeeの 「3種食べ比べセット」を3名様に</p>	<p>新穂高ロープウェイの 往復乗車券をペア3組に</p>

応募方法

名鉄ホームページ、または右記QRコードよりご応募ください。
プレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。
▶締 切：11月20日(日)

プレゼントへの
ご応募はこちら



S | N | S | で | 発 | 信 | 中 | !

Precious Stories取材時の様子や、リアルタイムなおでかけ情報など、誌面ではご紹介できなかったおすすめ情報を、InstagramとFacebookにて毎週配信。また、YouTubeではとよた五平餅に携わる野田さんのインタビュームービーを公開しています。ぜひフォロー、登録の上、お楽しみください!

Instagram



名鉄Wind

Facebook



名鉄Wind

YouTube







名古屋鉄道

12月号のPrecious Storiesは「尾張七宝／七宝駅」です。12月1日の発刊をお楽しみに!

名鉄グループ提供番組

※番組内容が変更となる場合がございます。

 <p>[東海テレビ] 金曜22時52分より放送 11月の放送予定 4日・11日・18日・25日 常滑編</p>	 <p>[中京テレビ] 土曜11時45分より放送 11月の放送予定 5日・12日・19日・26日 春日井市編</p>	 <p>[CBCテレビ] 日曜12時54分より放送 11月の放送予定 13日・20日・27日 ※11/27のみ、14時54分より放送予定。</p>	 <p>[テレビ愛知] 月曜～金曜 17:26～17:30 日曜 22:48～22:54 11月の放送予定 1週目 新城市、2週目 豊橋市、 3週目 一宮市、4週目 岩倉市</p>
---	---	---	---

〈プライバシーポリシーについて〉お客さまの個人情報は、プレゼントの発送及び、個人を特定できない統計データ作成にのみ利用いたします。また、ご応募いただいた個人情報を第三者へ提供することはありません。※掲載内容は変更または中止になる場合があります。詳しくは各店舗・施設へお問合せください。最新の情報は公式サイト等でご確認の上、おでかけください(すべて2022年10月24日現在のものです)。掲載価格はすべて税込価格です。

メイジノオト Meiji-Note

「メイジノオト・ミニ」は、皆さまのココロや暮らしをちょっとだけ豊かにする、「明治村」に関わる情報をお届けするコーナーです。

第8回 手紙



佐藤功一(建築家、早稲田大学教授、大隈講堂の設計者)が田辺淳吉(建築家、渋沢栄一ゆかりの建物の設計者)にあてた手書きの絵葉書。

「治国の要は通信の快速四速にあり」近代国家における通信の重要性を唱えた前島密の建議により、明治4年(1871年)に始まった日本の郵便制度は、開始から1年半でネットワークを全国に拡大。「絵葉書」「年賀状」ブームなど、市民にも急速に浸透した「手紙」は、通信手段の主役でした。その後、電話やインターネットに主役の座は譲りましたが、「情報」だけでなく「気持ち」まで伝わるからこそ、今なお私たちは手紙を書くのかも知れません。



修理工事竣工、展示リニューアルした「宇治山田郵便局舎」。

明治をみつめる。①をみつめる。

メイジノオト Meiji-Note

